

第6回日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場用地選定検討委員会
会議録【公開収録】

日 時	令和4年10月14日（金）午後1時30分 ～ 午後1時45分
場 所	門川町役場3F会議室
参加者	22名
出席者	<p>委員 学識経験者 土手裕委員（長）、大柴薫委員 佐伯雄一委員、原田隆典委員</p> <p>環境団体 山田大志委員</p> <p>住民代表 金丸芳子委員（岩佐誠委員の後任） 甲斐弘昭委員、川口裕之委員</p>
	<p>広域連合 黒木副長（日向市副市長）</p>
	<p>事務局 日向市 鈴木環境政策課長、門川町 甲斐環境水道課長 美郷町 田村町民生活課長、諸塚村 甲斐住民福祉課長 椎葉村 黒木税務住民課長、広域連合事務局 （吉田事務局長、田中局長補佐、黒木係長、尾前主査）</p>
	<p>コンサル 株式会社建設技術研究所 （林室長、池田主任、中島技師、和田技師）</p>
欠席者	1名（菊田正光委員）
次 第	<p>1 開会</p> <p>2 委員の紹介</p> <p>3 あいさつ（委員長）</p> <p>4 協議（議事進行：委員長） （1）前回委員会の確認 （2）総合評価（案）について （3）日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場用地選定報告書（案）について （4）その他</p> <p>5 閉会</p> <p><配付資料>（※非公開資料→【非】 協議終了後回収） 【資料6-1】前回委員会の確認 【資料6-2】第5回用地選定検討委員会議事要旨 【資料6-3】総合評価結果（案） 【資料6-4】総合評価根拠資料 【資料6-5】日向東臼杵広域連合次期広域最終処分場用地選定報告書（案）【非】 【資料6-6】〃（案）資料編【非】</p>

会議内容

1 開会

2 委員の紹介

前回の委員会から委員1人が変更

門川町地区会長兼自治公民館長連合会会長 岩佐 誠

→ 門川町地区会長兼自治公民館長連合会副会長 金丸 芳子

3 あいさつ（委員長）

4 協議（議事進行：委員長）

議事（1）前回委員会の確認

【委員長】 協議（1）について、事務局より説明を。

【事務局】 （資料6-1、6-2について説明。）

前回の第5回委員会から約4ヵ月経過しているのもので、それまでの振り返りをお示ししていくものである。

P1には、これまでの流れをイラスト形式で示している。

P2～4は第1回委員会の内容であり、前提条件や法規制の整理、除外地域の設定等を行っている。

P5～6は第2回委員会の内容であり、選定対象区域から一次候補地34箇所を抽出した上で、さらに絞り込むための二次評価項目及び基準の設定を行っている。

P7～10は第3回委員会の内容であり、一次候補地34箇所から二次候補地12箇所に絞り込みをした上で、さらに絞り込むための三次評価項目及び基準の設定を行っている。

P11～12は第4回委員会の内容であり、二次候補地12箇所の現地踏査を行っており、現地踏査の内容及び概略施設配置図と併せて、三次評価項目に沿って評価を行った結果、三次候補地3箇所を選定したものである。

P13以降は第5回委員会の内容であり、三次候補地3箇所から最終候補地1箇所に絞り込むための評価基準及び内容を議論いただいている。

P16には住民説明会の開催概要をお示ししており、地区代表者を始め、各候補地の該当地区全てに行ったところである。内容については、後ほど説明を行う。以上で、資料6-1の説明を終了する。

続いて、資料6-2については、前回第5回委員会の議事要旨を示したものであり、概ね事務局案のとおりとなったが、評価についてはP4中段にある

とおり、当初、事務局案として三段階で評価する提案をしたところ、評価の差異が分かりにくいのではないかと委員からのご意見をいただき、その協議内容を踏まえて五段階で評価することと結論付けられたところである。

他の部分については、改めてご確認いただきたいと思う。資料 6-2 の説明は以上である。

【委員長】

今の説明について、何か質問や意見等あるか。特に、新しく入られた委員は大丈夫か。では、特に発言等ないので、公開部分の協議についてはここで終了となる。ここからの協議は、詳細な図面等を使用するため、設置要綱第 7 条の規定により非公開部分に該当するので、傍聴者、報道関係者の方はご退席願う。 . . . 退席 . . .

<公開部分終了>